



○ 草の根パートナー型

平成19年度第1回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	パキスタン
2. 事業名	北西辺境州初等教育向上プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	パキスタンの教育事情は、識字率、就学率、男女格差、公教育の質などの点で、多くの問題を抱えている。事業予定地の北西辺境州アボッタバッド県アボッタバッド郡は、住民は貧しく、農場以外での労働の機会は殆どないため、国内でも就学率、識字率ともに低い水準にある。
4. 事業の目的	北西辺境州アボッタバッド郡の6地区における20校で、コミュニティ（特に女性と女子）がフォーマル及びノンフォーマル教育にかかる諸問題に対して自分たちで行動を移せるようにエンパワーされる。
5. 対象地域	北西辺境州アボッタバッド県アボッタバッド郡
6. 受益者層	アボッタバッド郡6地区の住民21,000名
7. 活動及び期待される成果	1.教育の質の向上のため、PTA（20組織）、父母グループ（20グループ）の能力が向上される。 2.コミュニティが教育に関する意思決定に積極的に参加できるようなシステムが構築される。 3.コミュニティと行政が教育の質とアクセスに関する問題について共同できるような連携が強化される。
8. 実施期間	2009年1月～2010年12月（2年）
9. 事業費	49,966千円（予定）
10. 事業の実施体制	プロジェクトマネージャー及び現地の事情を熟知している現地CAREスタッフがイスラマバード事務所にて、協力NGOスタッフがアボッタバッド事務所にて、事業実施にあたる。 日本では、スーパーバイザー（事業部長）及び国内調整員（事業担当者）がプロジェクト形成・モニタリング・評価の指導を行う他、JICAとの連絡・協議・報告を行う。
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン
2. 活動内容	「人道援助（緊急・復興）」、「HIV/AIDS」、「女性と子ども」にフォーカスをおいて、ベトナム、カンボジア、スリランカ、インドネシア、アフガニスタンなどで事業を実施している。